Allied Telesis

SWITCH Total Networking Solutions

レイヤー2plus 10ギガビット・インテリジェント・スイッチ

CentreCOM® Secure Edge SE250シリーズ

5年保証

オール10G対応

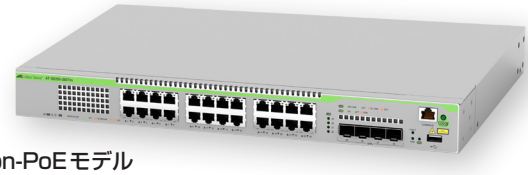
Non-PoEモデル ファイバーモデル

50℃環境対応

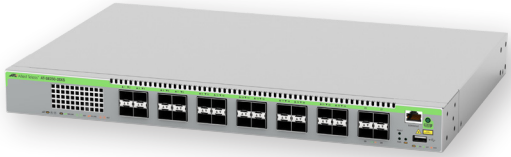
AW Plus　AMF Plus

Switch

EPSR　LOOP Guard



Non-PoEモデル
AT-SE250-28XTm-Z5・AT-SE250-18XTm-Z5



ファイバーモデル
AT-SE250-18XS-Z5・AT-SE250-28XS-Z5

SFP+モジュール
AT-SP10TM-Z5
AT-SP10SR-Z5
AT-SP10LRa/I-Z5
AT-SP10ER40a/I-Z5※1
AT-SP10BD10/I-12・13-Z5※1
AT-SP10BD20-12・13-Z5※1
AT-SP10BD40/I-12・13-Z5※1
AT-SP10BD80/I-14・15-Z5※1
AT-SP10TW1・3-Z5

※1　受注生産品のため、納期につきましてはお問い合わせください。

マネージメントケーブル
AT-VT-Kit3

SFPモジュール
AT-SPTXc-Z5
AT-SPSX-Z5　AT-SPSX2-Z5
AT-SPLX10a-Z5
AT-SPLX10/I-Z5※1
AT-SPLX40-Z5
AT-SPLX40/I-Z5
AT-SPBDM-A・B-Z5
AT-SPBD10-13・14-Z5
AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5
AT-SPBD80-A・B-Z5

※「-Z5」はデリバリースタンダード5年加入権利付き
※ 本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-T/10GBASE-Tを100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tと表記しています。

CentreCOM Secure Edge SE250シリーズは、全ポート10G速度に対応したレイヤー2plus 10ギガビット・インテリジェント・スイッチです。

Non-PoEモデルは、100M/1000M/2.5G/5G/10Gをサポートしたダウンリンクを16/24ポート持ち、アップリンクは最大速度10GのSFP/SFP+モジュール対応スロットを備えます。UTPケーブルを用いた2.5G/5G/10Gの高速通信に対応した端末との接続を実現します。ファイバーモデルは、18/28ポートすべてがSFP/SFP+スロットとなっており、ファイバーインターフェースを持つサーバーなどの機器を集約接続可能です。

さらにAutonomous Management Framework Plus（AMF Plus）に対応し、CentreCOM Secure Edge SE250シリーズはAMF Plusメンバー（エッジノード）として、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築や運用・管理の簡素化/効率化します。

本体にサポートサービス（デリバリースタンダード）の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

AT-SE250-18XTm
AT-SE250-28XTm
100/1000/2.5G/5G/10GT
16/24Ports自動認識
SFP/SFP+
2/4Slots

AT-SE250-18XS
AT-SE250-28XS
SFP/SFP+
18/28Slots

「省エネ法」に基づく表示

区分
A

回線ポートの種類・数
AT-SE250-28XTm：10Gbps×28
AT-SE250-18XTm：10Gbps×18
AT-SE250-28XS：10Gbps×28
AT-SE250-18XS：10Gbps×18

最大実効伝送速度
AT-SE250-28XTm：280.0Gbps
AT-SE250-18XTm：180.0Gbps
AT-SE250-28XS：280.0Gbps
AT-SE250-18XS：180.0Gbps

エネルギー消費効率
AT-SE250-28XTm：0.4W/Gbps
AT-SE250-18XTm：0.4W/Gbps
AT-SE250-28XS：0.2W/Gbps
AT-SE250-18XS：0.2W/Gbps

OPTION
SFPモジュール —
SFP+モジュール —
壁設置ブラケット —
コンソールケーブル —
L字型電源ケーブル —
AT-SE250-18XS
AT-SE250-18XTm
19"ラックマウントキット —
スタンドキット ——

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。
弊社では、ネットワークマネージメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Webサイトから提供しております。弊社ホームページ（http://www.allied-telesis.co.jp/support/list/nms/）からダウンロードできます。

2025年4月

特長

●AlliedWare Plus（AW+）

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

●ネットワークインフラのユニファイド化

Autonomous Management Framework（AMF）は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、6つの機能によりネットワークの統合管理を行います。
また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせてお使いいただくことで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

- **一元管理（セントライズドマネージメント）**
  AMF Plusマスターから多数のAMF Plusメンバーを一元管理します。
- **自動構築（オートレジリエントコネクション）**
  AMF Plusネットワークの自動構築およびAMF Plusメンバーの自動認識を行います。
- **自動復旧（スマートプロビジョニング）**
  AMF Plusメンバー設置時の自動設定（ゼロタッチインストレーション）、AMF Plusメンバー故障時における交換機器の自動復旧（オートリカバリー）、複数AMF Plusメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。
- **非AMF Plus装置対応（ワイドエリアバーチャルリンク）**
  非AMF Plus装置の混在や広域商用回線を介したAMF Plusネットワークの構築が可能です。
  さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMF Plusメンバーの自動復旧にも対応します（ネイバーリカバリー、シングルノードリカバリー）。
- **分散マスター処理（AMF Plusコントローラー）**
  AMF Plusマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。
  さらに、AMF PlusとAT-Vista Manager EXと連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。
- **AMF Plusを用いた簡単マイグレーション**
  SE250シリーズはスマートプロビジョニングにより、先行シリーズから機器を入れ替えるだけで自動的に設定が移行できます。本機能により、ネットワークのアップグレードをゼロタッチで実現でき、アップグレードに必要な工数を大幅に削減します。
  本シリーズではSH210/SH230/XS900MXシリーズからの入れ替えに対応しています。

SE250シリーズはAMF Plusメンバー（エッジノード）装置※1となり、マルチギガビットでの高速通信や10Gアップリンクに対応するため、1Gの速度でボトルネックとなっていたネットワークをエッジから高速化します。

※1 AMF Plusメンバー（エッジノード）はAMF仮想リンクには対応していません。
また、AMF Plusネットワークへの接続がAMF Plusリンク1本に限定されます。

●10Gマルチギガビットに対応

AT-SE250-18XTm/AT-SE250-28XTmは、UTPカテゴリー5eのケーブルを使用して2.5G/5Gでの通信が可能な、マルチギガビットレートのインターフェースを全ダウンリンクポートに搭載しています。
さらにカテゴリー6/6Aのクラスのケーブルを使用すると10GBASE-Tの通信も実現でき、高速通信の集約にも対応できます。

●EPSR

EPSR（RFC3619）は、レイヤー2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います（最短50ミリ秒未満）。
本製品は、EPSRリング内にトランジットノードとして接続することができます。

●ループガード

LDFやMACスラッシング検出など多彩なループガード機能により、接続ミスなどで発生したネットワークループを自動検出し、設定した動作（ポートディセーブルなど）を自動実行するループガードに対応しています。LEDの点滅で視覚的に表示されるため、該当ポートを容易に特定することができます。

●充実したセキュリティー機能

- **強固な認証機能をサポート**
  同一ポート上でIEEE 802.1X認証/Web認証/MACアドレスベース認証の混在を可能とするTri-Auth機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なるVLANを動的に付与するマルチプルダイナミックVLAN機能など様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。
  - Tri-Auth、マルチプルダイナミックVLAN、エンハンストゲストVLAN、Auth-fail VLAN、プロミスキャス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証に対応

特長

- **多種多様なセキュリティー機能の搭載**
  通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現するSSHや、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立するSNMPv3の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティー機能をサポートしています。
  - ポートセキュリティー、SSH(Secure Shell)、DHCPスヌーピング、SNMPv3、ユーザー認証データベース(RADIUS/TACACS+認証)に対応

●Web GUIを用いた直感的な管理

Webブラウザーから機器の情報表示や設定が可能なWeb GUIを標準でサポートします。
管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理が可能です。

- **日本語に対応したインターフェース**
  日本語表示に対応し、Webブラウザーからの視覚的な設定・管理が可能です。
- **ダッシュボード**
  ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。
- **ネットワーク設定**
  VLANインターフェースやインターフェースのIPアドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。
- **セキュリティー設定**
  ハードウェアアクセスリスト(ACL)の作成やインターフェースへの設定、変更が可能です。
- **システム設定**
  システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

●RESTCONF/NETCONF

RESTCONF/NETCONFを使用した機器の各種情報の取得をサポートしております。従来のSNMP管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

●保守運用性

USBオートブートをサポート。機器設定やファームウェアを保存したUSBメモリーから起動することで、PCレスで設定・ファームウェアバージョンアップ作業が可能になるため、機器交換時やメンテナンス時の作業負荷を軽減し、保守運用性の向上が図れます。

仕様

準拠規格	CentreCOM Secure Edge SE250シリーズ共通	
	IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX※1※2 IEEE 802.3ab 1000BASE-T※2 IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10※1※2 IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR※1※2 IEEE 802.3an 10GBASE-T※2 IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet※3 IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree※4 IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree※5 IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)※6 IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol	
	AT-SE250-18XTm・AT-SE250-28XTm	
	IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T	
適合規格	CE	
	安全規格	UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1
	EMI規格	VCCIクラスA
	EU RoHS指令	
マネージメント※7	SNMP	SNMPv1/v2c/v3
	SNMP MIB	MIB II (RFC1213) Extended Bridge MIB (RFC2674)※8 Extended Interface MIB (RFC2863) SNMPv3 MIB (RFC3411～RFC3415) SNMPv2 MIB (RFC3418) Ethernet MIB (RFC3635) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) DISMAN ping MIB (RFC4560) Entity MIB (RFC6933) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB
	RMON	1,2,3,9 Group
	ターミナル	Telnet、VT100互換端末(コンソールポート経由)
通信速度	AT-SE250-18XTm・AT-SE250-28XTm	
	100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps	
	AT-SE250-18XS・AT-SE250-28XS※2	
	1000Mbps/10Gbps	

ポート	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-T (RJ-45コネクター)	AT-SE250-18XTm ×16	AT-SE250-28XTm ×24
	オートネゴシエーション※9 100M/1000M/10G Full固定設定 MDI/MDI-X自動認識、MDI/MDI-X固定設定		
	SFP/SFP+スロット	AT-SE250-18XTm ×2	AT-SE250-28XTm ×4
		AT-SE250-18XS ×18	AT-SE250-28XS ×28
	RS-232(RJ-45コネクター)	×1※10	
	USBポート (USB 2.0、タイプA(メス))	×1※11	
使用ケーブル	100BASE-TX	UTPカテゴリー5以上	
	1000BASE-T	UTPエンハンスド・カテゴリー5以上	
	2.5GBASE-T		
	5GBASE-T		
	10GBASE-T	UTP/STPカテゴリー6/6A※12	
切替スイッチ	LED ON/OFFボタン	LEDの消灯(エコLED)、通常動作の切り替え	
パフォーマンス※13	スイッチング方式	ストア&フォワード	
	最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte)	AT-SE250-28XTm AT-SE250-28XS	AT-SE250-18XTm AT-SE250-18XS
		416.66Mpps	267.85Mpps
	スイッチング・ファブリック	AT-SE250-28XTm	
		1.08Tbps	
		AT-SE250-18XS・AT-SE250-18XTm	
		840Gbps	
		AT-SE250-28XS	
		1.6Tbps	
	メモリー容量	フラッシュメモリー	256MByte
		メインメモリー	2GByte
	MACアドレス登録数	32K	
	VLAN登録数	4,094個(VID=1～4,094)	

仕様

サポート機能	AMF Plusメンバー（エッジノード）機能※14、ハードウェアパケットフィルター、VLAN（ポートベース/IEEE 802.1Qタグベース/IPサブネットベース/プロトコルベース）、マルチプルVLAN、QoS（IEEE 802.1p/ポリシーベース/メータリング/シェーピング）、ポートトランキング（IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration）、パケットストームプロテクション（ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング）、スパニングツリー（IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s）、BPDUガード、BPDUフィルター、スパニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション（EPSR）、EPSRエンハンストリカバリー、ポート帯域制限、ポートミラーリング、リモートミラーリング、ポートセキュリティー、アクティブファイバーモニタリング※15、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード（LDF検出/MACスラッシング検出/受信レート検出（QoSストームプロテクション））、IEEE 802.1X認証モード（Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication）、802.1X暗号方式（MD5/TLS/TTLS/PEAP）、ダイナミックVLAN、エンハンスト ゲストVLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミックVLAN、マルチVLANセッション、MACアドレスベース認証、Supplicant MAC認証、Web認証、プロミスキャス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証、ポート認証設定テンプレート化、RADIUSクライアント、TACACS+（Accounting/Authentication/Logging）、IGMPv2/v3スヌーピング、EAP/BPDU透過、Jumboフレーム対応※16、DHCPクライアント、DHCPスヌーピング、Pingポーリング、ARP、SMTP認証、ログ（外部メディア出力対応）、スクリプト、トリガー、NETCONF、NTP、Secure Shell、sFlow、マネージメントスタック、TFTP/Zmodem/HTTPによるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2スヌーピング、DHCPv6クライアント、HOLブロッキング防止、Findme、UDLD		
LED	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tポート LED※17		
	AT-SE250-18XTm・AT-SE250-28XTm		
	L/A	緑	2.5/5/10Gbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		橙	100/1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
	SFP/SFP+スロット LED※17		
	L/A	緑	10Gbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
		橙	1000Mbpsでリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅
	ステータスLED		
	POWER	緑	電源供給時に点灯
	FAULT	赤	本製品起動中に点灯、ファンまたは内部温度の異常発生時に点滅
	USB	緑	USBメモリー装着時に点灯、USBメモリーの書き込み/読み出し中に点滅
		橙	USBメモリーの書き込み/読み出し異常発生時に点滅

電源部	定格入力電圧	AC100-240V※18	
	入力電圧範囲	AC90-264V※18	
	定格周波数	50/60Hz	
	定格入力電流	AT-SE250-18XTm	AT-SE250-28XTm
		1.4A	2.0A
		AT-SE250-18XS	AT-SE250-28XS
		2.0A	2.0A
	最大入力電流（実測値）	AT-SE250-18XTm※19	AT-SE250-28XTm※20
		1.2A	1.8A
		AT-SE250-18XS※21	AT-SE250-28XS※22
		0.79A	0.96A
	平均消費電力	AT-SE250-18XTm※19	AT-SE250-28XTm※20
		93W（最大110W）	130W（最大160W）
		AT-SE250-18XS	AT-SE250-28XS
		38W※23（最大70W※21）	75W※24（最大86W※22）
	平均発熱量	AT-SE250-18XTm※19	AT-SE250-28XTm※20
		330kJ/h（最大380kJ/h）	480kJ/h（最大570kJ/h）
		AT-SE250-18XS	AT-SE250-28XS
		140kJ/h※23（最大250kJ/h※21）	270kJ/h※24（最大310kJ/h※22）
環境条件	動作時温度	0～50℃	
	動作時湿度	5～90%（結露なきこと）	
	保管時温度	-25～70℃	
	保管時湿度	5～95%（結露なきこと）	
外形寸法（突起部含まず）と質量	AT-SE250-18XTm	AT-SE250-28XTm	
	210（W）×346（D）×42.5（H）mm	440（W）×290（D）×44（H）mm	
	2.8kg	4.0kg	
	AT-SE250-18XS	AT-SE250-28XS	
	210（W）×346（D）×42.5（H）mm	440（W）×290（D）×44（H）mm	
	2.7kg	3.8kg	
パッケージ内容※10	AT-SE250-28XTm・AT-SE250-28XS		
	本体、電源ケーブル※18、電源ケーブル抜け防止フック、19インチラックマウントキット（1式）、ゴム足（4個）、本製品をお使いの前に、梱包内容、英文製品情報※25、製品保証書（5年間）、シリアル番号シール（2枚）		
	AT-SE250-18XTm・AT-SE250-18XS		
	本体、電源ケーブル※18、電源ケーブル抜け防止フック、ゴム足（4個）、ゴム足用ネジ（4個）、本製品をお使いの前に、梱包内容、英文製品情報※25、製品保証書（5年間）、シリアル番号シール（2枚）		

オプション（別売） 「-Z5」はデリバリースタンダード5年加入権付製品※26	CentreCOM Secure Edge SE250シリーズ共通オプション	
	SFPモジュール※27：	
	AT-SPTXc-Z5	100/1000BASE-T（RJ-45）※28
	AT-SPSX-Z5	1000BASE-SX（2連LC）
	AT-SPSX2-Z5	1000M MMF（2km）（2連LC）、広範囲温度対応
	AT-SPLX10a-Z5	1000BASE-LX（2連LC）
	AT-SPLX10/I-Z5	1000BASE-LX（2連LC）、広範囲温度対応
	AT-SPLX40-Z5	1000M SMF（40km）（2連LC）
	AT-SPLX40/I-Z5	1000M SMF（40km）（2連LC）、広範囲温度対応
	AT-SPBDM-A・B-Z5	1000M MMF（550m）（LC）
	AT-SPBD10-13・14-Z5	1000BASE-BX10（LC）
	AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5	1000M SMF（40km）（LC）、広範囲温度対応
	AT-SPBD80-A・B-Z5	1000M SMF（80km）（LC）
	SFP+モジュール※27：	
	AT-SP10TM-Z5	1000/10GBASE-T（RJ-45）※29
	AT-SP10SR-Z5	10GBASE-SR（2連LC）
	AT-SP10LRa/I-Z5	10GBASE-LR（2連LC）、広範囲温度対応
	AT-SP10ER40a/I-Z5	10GBASE-ER（2連LC）、広範囲温度対応
	AT-SP10BD10/I-12・13-Z5	10G SMF（10km）（LC）、広範囲温度対応
	AT-SP10BD20-12・13-Z5	10G SMF（20km）（LC）
	AT-SP10BD40/I-12・13-Z5	10G SMF（40km）（LC）、広範囲温度対応
	AT-SP10BD80/I-14・15-Z5	10G SMF（80km）（LC）
	AT-SP10TW1-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル（1m）※30
	AT-SP10TW3-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル（3m）※30
	AT-BRKT-J24	壁設置ブラケット
	コンソールケーブル※10：	
	AT-VT-Kit3	マネージメントケーブル（RJ-45（メス）/USB）
	CentreCOM VT-Kit2	RS-232ケーブル（RJ-45/D-Sub 9ピン）
	AT-PWRCBL-J01L/J01R	L字型コネクター電源ケーブル（左/右）※31
	AT-SE250-18XTm・AT-SE250-18XSオプション	
	AT-RKMT-J14	19インチラックマウントキット
	AT-RKMT-J15	19インチラックマウントキット（トレイ）※32
	AT-STND-J03	スタンドキット※33

※1 対応SFP/SFP+モジュール装着時
※2 （ファイバーモデル）対応SFP/SFP+モジュール装着時
※3 100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tポートのみ
※4 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree包含
※5 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree包含
※6 IEEE 802.3adと同等
※7 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
※8 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
※9 100M/1000M/2.5G/5G/10G Full Duplexでの接続のみサポートしています。
※10 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください（AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です）。
なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。
※11 USB 2.0のUSBメモリーをご使用ください。また、ご使用の際には、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。
※12 隣接したケーブルや外部からのノイズの影響を低減するため、STPケーブルの使用をお勧めします。
※13 表中では、K=1024
※14 本製品のAMF Plusメンバー機能はエッジノード向けの限定版であり、通常のAMFメンバーと比べて下記の制限があります。
・AMF Plusネットワークへの接続がAMF Plusリンク1本に限定されます
・AMFクロスリンク、AMF仮想リンクは使用できません
※15 SFP/SFP+光ファイバーポートでのみ有効。本機能をサポートするSFP/SFP+モジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。
※16 10,240Byte
※17 LED ON/OFFボタンによって消灯可能（エコLED）
※18 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
※19 AT-SP10TM×2個 使用時
※20 AT-SP10TM×4個 使用時
※21 AT-SP10ZR80/I（販売終了）×18個 使用時
※22 AT-SP10ZR80/I（販売終了）×28個 使用時
※23 AT-SP10SR×18個 使用時
※24 AT-SP10SR×28個 使用時
※25 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
※26 Zは「デリバリースタンダード」、下1桁目は提供年数を表します。
※27 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40～85℃のSFP/SFP+モジュールです。
※28 AT-SE250-18XS/AT-SE250-28XSでは100/1000M Full Duplexでの接続のみ、AT-SE250-18XTm/AT-SE250-28XTmでは1000M Full Duplexでの接続のみサポートしています。

仕様

※29 1000M/10Gでの接続のみサポートしています。AT-SE250-18XS/AT-SE250-28XSでAT-SP10TMを使用する場合は、上下左右に隣接するSFP/SFP+スロットを空きスロットにしてください。AT-SE250-18XSのSFP/SFP+スロット18個、AT-SE250-28XSのSFP/SFP+スロット28個のうち、半数のSFP/SFP+スロットにのみ搭載可能です。なお、AT-SE250-18XTm/AT-SE250-28XTmは、全SFP/SFP+スロットでAT-SP10TMを使用できます。

※30 ダイレクトアタッチケーブルは、弊社製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は、ダイレクトアタッチケーブル以外のSFP+モジュールを用いて、事前に充分な検証を行ったうえで接続するようにしてください。

※31 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。

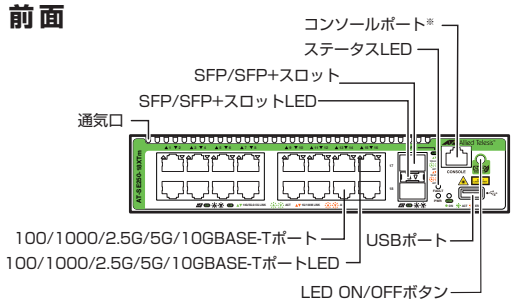
※32 L字型コネクター電源ケーブルとの併用はできません。また、AT-SE250-18XS/AT-SE250-18XTmでAT-RKMT-J15を使用する場合には、最前面から60mm後ろに取り付けることはできません。

※33 設置方向（電源コネクターの位置）によっては、L字型コネクター電源ケーブルが使用できない場合があります。

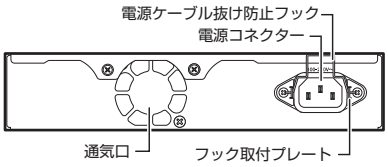
外観図

AT-SE250-18XTm

前面

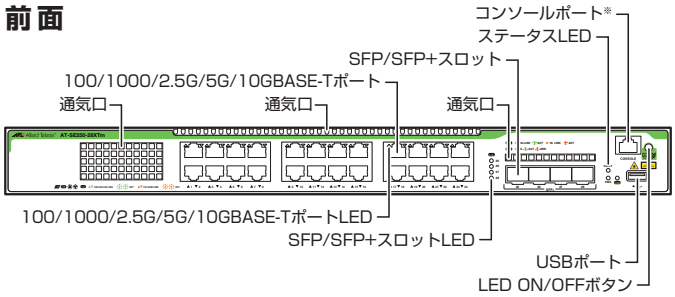


背面

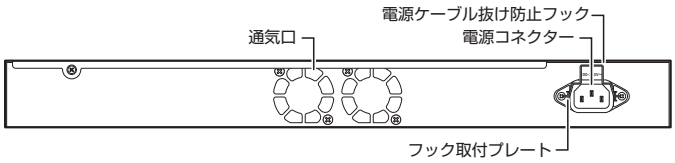


AT-SE250-28XTm

前面



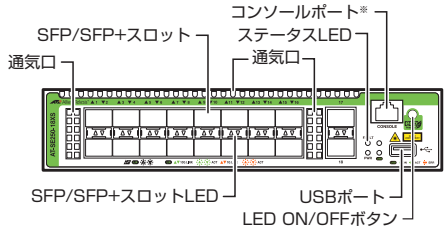
背面



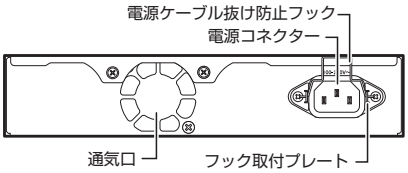
外観図

AT-SE250-18XS

前面

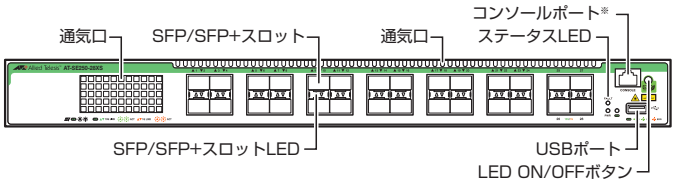


背面

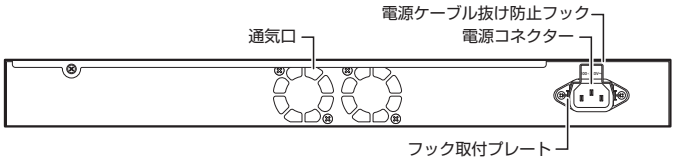


AT-SE250-28XS

前面



背面



※ コンソール接続にはオプション（別売）の AT-VT-Kit3 または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM、CentreNET、SwitchBlade、TELESYN、AlliedView、VCStackロゴ、EPSRingロゴ、LoopGuardロゴ、PoE plusロゴ、AT-UWC、Allied Telesis Unified Wireless Controller、SecureEnterpriseSDNロゴ、AT-VA、AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理などー切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は
0120-860442 テレマーケティング（月～金/9:00～17:30）
販売店
製品のくわしい情報は（特長、仕様、構成図、マニュアル等）
ホームページ http://www.allied-telesis.co.jp/
アライドテレシス株式会社
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル
最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
弊社ホームページ≫会社案内≫事業所一覧